



梅の香

令和7年12月9日

藤本 明美

No.8

ふるさと下曾我を愛する子

夢に向かって挑戦する子

思いやる心を大切にする子

仲間とともに進んで行動する子

*記事の色はめざす子どもの姿に合わせています。

◆ふるさと探検ウォーク◆

11月21日(金)、下曾我小学校の恒例行事、ふるさと探検ウォークが行われました。この行事は平成12年にウォークラリーとして始まり、コースや方法、行事名を少しずつ変えながら、今日まで続いている。

今年も、下曾我のよさを感じること、助け合いや思いやりの心を育むこと、健やかな体をつくることを目指し、豊かな自然の中を下曾我の歴史を感じながら、合計5780mをたてわり班で歩きました。

コースは昨年度と同じですが、
さまざまなところに子どもたちの思いが……。



★6年生による下見

本番で道に迷わないよう、下級生が安全に歩けるように、確認しながら歩きました。



★児童代表委員会

「このゲームは1年生には難しいと思うよ。」「これは協力できるから、仲が深まりそうだね。」「失敗しても楽しいゲームがいいよね。」たくさん話し合って5つのゲームが決まりました。



★探検ウォーク会議

たてわり班でおそろいのワッペン。今年は、班のみんなで相談したいという子どもたちの希望で、みんなで相談してワッペンに描くキャラクターを決めました。

★たてわり班遊び

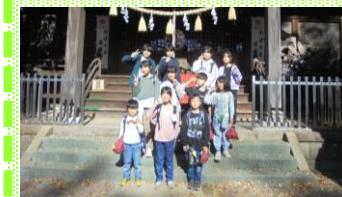
「探検前に班の仲間ともっと仲良くなりたい」という6年生の思いから、昼休みを使ったたてわり班遊びを行いました。



子どもたちの安全見守り、チェックポイントのゲーム、休憩場所やトイレの利用など、多くの保護者や地域の皆さんにご協力いただきました。心より感謝申し上げます。



①曾我氏館跡(6年生の説明)
「曾我太郎祐信の屋敷跡です。……」



③宗我神社(記念写真)
落ち葉を集めて色の違いを楽しむ子も……。



⑤六本松(6年生の説明)
坂道が続きます。6年生は、低学年の様子と時刻を確認しながら、先頭を歩きました。



⑦見晴台
雲一つない空。富士山や相模湾がよく見えました。学校を見つけて大喜び!



⑨別所公民館(ジャスチヤーゲーム)代表の友達の動きを見て考えました。



②城前寺(ブラックボックス)
恐る恐る手を入れました。



④祐信宝篋印塔
(絵ごころクイズ)絵を見てみんなでお題を考えました。



⑥一本松(誕生日ならびゲーム)
指を使って誕生日を友達に教えます。下級生の並び方を確かめる高学年の姿も見られました。



⑧山神社(伝言ゲーム)
間違えないように慎重に!最後まで正しく伝わったかな。



⑩二宮尊徳遺髪塚(6年生の説明)「川久保民次郎の遺言によりつくられました。」

◆ようこそ どんぐりランドへ◆

11月11日(火)、18日(火)、1年生が下曾我保育園と城前寺保育園の年長組をどんぐりランドに招待しました。生活科の学習で、上府中公園や校庭で木の実や葉を集めめた子どもたち。それらを材料にしておもちゃを作りました。そして、「園児さんにも楽しんでもらいたい」という思いをもって、招待状を書き、看板を作り、遊び方の説明を練習してきました。

生活科では、季節の変化に気づいたり自然を使って遊んだりするだけでなく、相手のことを想像して考えたり、人と関わるよさに気付いて交流したりすることも大切な学びです。

どんぐりランド当日、園児さんたちの来校に満面の笑みの1年生。遊びが始まると、「頑張って。」「すごいね。」「おいしいよ。」と励ます声や「いらっしゃいませ。」「おめでとうございます。」と盛り上げる声が教室に響きわたりました。

今年度の1年生は8名です。これまでの学年と違い、一人が一つのコーナーを受け持ち、遊び方を説明したり、カードにシールを貼ったりしました。一人一人が学習を自分事としてとらえ、主体的に取り組む姿に少人数学級ならではのよさを感じました。

本校はめざす子どもの姿の一つに「ふるさと下曾我を愛する子」を掲げています。今後も、学区にある2つの保育園との交流を大切にしながら、教育活動を進めてまいります。



食堂の壁面は、季節によって掲示物が変わります。
折り紙ボランティアの皆さん、いつもありがとうございます。

◆睡眠の大切さ◆

「自分らしく幸せに生きる状態 (well-being)」をつくるには、心と体の健康は欠かせません。

しかし、子どもたちから「夜遅くまでゲームをしていた」「動画を見ていて寝るのが遅くなった」という会話が時折聞こえます。今年度は、全校児童が学校保健委員会に参加し、「睡眠の大切さ」について考えました。

事前にとったアンケートでは、4年生以上になると11時以降に就寝する児童が増え、その理由はスマートやタブレットの使用が多かったです。小学生に必要な睡眠時間は9~11時間といわれていますが、この睡眠時間を満たしていたのは約64%の児童でした。7時間以下と答えた児童も約17%いました。(中学生に必要な睡眠時間は8~10時間)

学校医の富田先生から、睡眠が大切なわけを二つ教えていただきました。

○寝ているときに、体の中はせっせと工事中

- ・筋肉と内臓を休める
 - ・成長ホルモンを出す
 - ・免疫をつくる

○寝ているときに、脳は記憶の箱に大切なことをしまう作業中

- ## ・覚えたことの記憶

子どもたちからは、「昼間に体を動かす」「ゆっくり風呂に入つて体を温める」「寝る前にゲームをしたりテレビを見たりしない」などの意見が出ました。また、保健委員会からは簡単なストレッチの紹介もあり、「吸う」「吐く」を意識しながらみんなで体を動かしました。

学校保健委員会で学んだことが実践できるように、睡眠についてご家庭でもぜひ話題にしてください。

薬剤師さん、保護者の皆さん
にもご参加いただきました。あり
がとうございました。



【】行事予定はこちらから
ご確認ください。

★12月26日(金)は
学校閉庁日です。



https://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/shimosoga_s



【】学校HPもご覧ください。
学校だよりをカラーでご覧いただけます